



町民のひろば

耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。
いらっしやい葛巻推進課 広聴広報係 ☎ 65-8983

さわちゃん劇場

(澤口浩 作・画) 249



ゆいか
岩井 唯海ちゃん

(2歳6カ月・四日市)
大輝さん・可珠美さん 長女

人気キャラクターのなめこのフィギュアがお気に入りの「ゆいか」。一緒に寝たりお風呂に入ったりと、家ではいつも一緒です。また、いつもお兄ちゃんと仲良く遊び、妹にはミルクを持っていくなど気に掛けてくれます。お兄ちゃんに負けずたくましく、みんなに優しい子に育ててほしいです。 可珠美



かいり
桂川 凱くん

(2歳8カ月・茶屋場)
輝さん・菜さん 長男

体を動かすことが大好きな「かいり」。お父さんにひこうきをしてもらうのがお気に入りです。最近ではんぐり返しが出来るようになり、寝る前に必ずするなど元気いっぱいです。優しい面もあり、落ちているものを「はいどうぞ」と拾ってくれることも。名前のとおり、周りを和ませる子に育ててほしいです。 菜



ハイ・元気です

358



天摩 忠男さん
(80歳・山岸)

中学校を卒業後、見習いを経て建具屋を開業した忠男さん。オイルショックの頃からホウレンソウの栽培も始め、徐々に規模を拡大しハウスを30棟まで増やしたそうです。「建具の注文が立て込んでくるときは、職人根性で寝ずに期日に間に合わせることもあった」と当時を思い出します。
今も家業を手伝っている忠男さん。「ハウスの扉を開けて、良いホウレンソウが並んでいると嬉しい」と話し、健康の秘訣は「好き嫌いなく食べる」と教えてくれました。

写真を通して会話が弾む 葛巻写真クラブ記念写真展

2月9日から13日まで、葛巻病院の活・いきホールで葛巻写真クラブ設立30周年記念写真展が行われ、約230人が来場しました。

写真展には8名の会員が持ち寄った選りすぐりの作品76点が展示され、来場した人は会員との会話や個性豊かな作品を楽しみました。会長の高澤安男さん(大沢)は「クラブ設立30年の歴史を感じてほしい。写真を通して町の良さを再発見し、交流を深めながら活動していきたい」と抱負を述べていました。



写真を通して会話に花を咲かせる来場者の皆さん

大学生による関係人口創出事業 1年の活動の成果を町民と共有



活動を振り返りながら大学生と町民が意見交換

若者関係人口創出事業大学生インターン活動報告会は2月10日、サテライトオフィスくずまき(下町)で開催されました。

1年間にわたり町の関係人口創出に取り組んだ5人のメンバーは「人口や経済は簡単には変わらないが活性化はできる」、「葛巻は若者が刺激を感じられる魅力がある」などと発表。SNSで活動を知ったという遠藤大樹さん(土谷川)は「皆さんの活動が嬉しく、自分も協力したいと感じた」と思いを共有していました。



高山 桃華さん
(24歳・下町)

ヤング 503

より患者を支えられるように

◆勤め先は?

葛巻病院で看護師をしています。患者さんの生活の援助や退院へ向けた支援が主な仕事です。体調の変化に早期に気付けるように、会話を大事にしています。

◆自分の性格は?

元気でマイペースだと思います。

◆趣味・特技は?

友だちの影響で半年前からアコースティックギターを初めました。時間を忘れるほど没頭することもあります。漫画家の高橋留美子先生の作品が好きで、アニメで見るのが気に入っています。

◆今、一番したいことは?

家族旅行に行って、祖母を新幹線に乗せてあげたいです。

◆理想のパートナー像は?

家族思いな人です。

◆将来の夢・目標は?

精神面と身体面の両方から患者さんを支えられる看護師になりたいです。

◆最後にひと言

宮古市から葛巻町に来て3年経ちますが、まだまだ知らないことだらけなので、気軽に声を掛けてほしいです。

今日のショット



[13] 2024 (令和6) 年3月1日・広報くずまき



表彰受け誇らしげに
2月10日、まき×まきホールで行われた子ども未来を考える町民のつどいで、表彰された子どもたちが誇らしげに胸を張っていました。【関連記事16〜17ページ】



CM大賞熱演賞を報告
2月5日、小屋瀬小学校6年生の児童の皆さんが、「第21回ふるさとCM大賞」熱演賞の受賞報告に鈴木重男町長を訪問しました。鈴木町長は「これからの挑戦を続けてください」と激励しました。

広報くずまき・2024 (令和6) 年3月1日 [12]